

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL.13 No.24 TOTAL 543 平成23年1月31日 第561回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/田原サヨ子 [会報委員]
副会長/安宅 浩一 ○北畑 充香 ○石垣 秀幸
幹事/野村 伸 石橋 瑠子 三木 民生



2010-11年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

地域を育み、大陸をつなぐ RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010-11年度
アゼリアロータリーのテーマ

『行動するロータリアンを目指そう』

〈本日の例会〉

- 第561回例会 1月31日(月)
☆クラブフォーラム
「職業奉仕について」 R情報委員会

〈次回のお知らせ〉

- 第562回例会 2月7日(月)
☆誕生会
☆外部卓話「地域の景況と商工会議所の取り組み」
和歌山商工会議所 中小企業相談所長 上田賢司氏
経営支援部 経営相談課リーダー 野田浩史氏

〈前回の例会記録〉

- ローターソング それでこそロータリー
■ ゲスト紹介
■ ビジター紹介 和歌山RC 笹本 昌克様
■ 出席報告 会員数43名
本日の出席(1/24) 28/42名 66.66%
前々回修正出席(1/7) 28/41名 68.29%
■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 1名

〈四つのテスト〉

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	1月31日(月)	卓話
和歌山	2月1日(火)	「岡公園の機関車の保存と管理」
和歌山サウス	2月1日(火)	
和歌山東南	2月2日(水)	クラブフォーラム
和歌山西	2月2日(水)	「ロータリーダッシュ」
和歌山東	2月3日(木)	クラブフォーラム「世界社会奉仕月間」
和歌山城南	2月3日(木)	クラブフォーラム「上半期活動報告・下半期活動計画」
和歌山南	2月4日(金)	卓話「映像と私」「国技大相撲と私」
和歌山中	2月4日(金)	クラブフォーラム

会長報告



会長 田原サヨ子

和歌山ロータリーの笹本さん、ようこそおいでくださいました。どうぞ、ごゆっくりなさってください。

1月19日(水)野村幹事と一緒に、姉妹クラブ貝塚コスモスロータリークラブへメイキャップに行きまして。亡くなられた守行会員の御仏前に線香をお供えいたしました。貝塚コスモスロータリークラブは、過去4年間新入会員がいないというので、現在19名の小じんまりしたクラブですが、会員さんは皆さん和気あいあいとした雰囲気、とても良いクラブでした。

「2月16日(水)の和歌山アゼリアロータリークラブとの合同例会を、大変楽しみにしております。是非多数の皆さままでおいで下さい。心からお待ちしております」とのメッセージです。当日は交通機関として、バスを用意いたしますので、ぜひ皆さん、ばんしょ繰り合わせ参加いたしましょう。

ところで、1月18日(火)私はフォルテワジマ4階イベントホールで開催された、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還カプセル特別公開へ行きまして。「はやぶさ」は2003年5月に打ち上げられ約20億年の旅をして、2005年に目的の小惑星イトカワに到達し、発射から7年後の2010年6月13日、カプセルはパラシュートにより無事にオーストラリアの砂漠で回収されました。このあたりの詳しい様子については、8月2日の和歌山大学尾久土先生の卓話を思い出します。「はやぶさ」の見学は大変楽しいひと時でした。以上です

幹事報告



幹事 野村 伸

- ・ガバナー新聞掲載記事と12月行事回覧します。
- ・柳さんからニコニコ頂きました。

赤ちゃんの写真も送ってくださっています。
・貝塚コスモスRCとの合同例会2/16の出欠及び交

通手段の案内をファックスしますので、お返事お願い致します。

委員会報告

◎社会奉仕委員会

松本良二会員



2月度プログラム予定表の21日(月)第564回例会の外部卓話のテーマが「ろう者について」となっています。

これは、当日、卓話していただく(社)和歌山県聴覚障害者協会 会長 馬場正義様からいただいたテーマでありますので、誤解のないようにお願いします。

内部卓話

「還暦を迎えて」

掛下吉三会員



私のルーツは南中国らしいです。と言うのも、以前弟が白血病にかかり、骨髄を調べた時にわかりました。何か不思議ですよ！

で、生まれたのは和歌山市鉾差町という所で、鼻垂れ小僧をしていたようです。

大新小学校、城東中学校、そして県和商へと就学しました。私は奥手で背がクラスでも小、中とも一番低く、高校入学時で、1m53cm程でしたが、卒業時には1m70cmぐらいに成長していました。

就職はというと、一流銀行に憧れていましたが、試験面接でことごとく落ち、最終的に和歌山トヨタ自動車(株)の当時、武田社長様に、母がご近所にお住まいのよしみで頼んで入社させていただきました。

所属は経理課です。大事な仕事はほとんどありません。毎日退屈な日々を過ごしていましたが、ある時、同期の営業マンの給料を見たら、私より倍ぐらいあったので、後日、上司に営業に配属を頼み、新車販売6ヶ月、後、中古車センター勤務5年半を経て24歳で独立しました。

その後、家内とも知り合い26歳で結婚しました。だから、高度成長の真っ只中とバブル景気を経験させてもらっています。

さて、ロータリーとの出会いですが、松本 良二会員の紹介で(色々考えた末)入会させていただきました。今ではアゼリアロータリークラブに入会してよかったなあ～と思います。

ひとつは僕に来る年賀状の殆どが、メンバーの方々からです。これからも宜しくお願い申し上げます。終わり

青少年交換留学生

報告書・1月16日

五十嵐 彩花

11月分の報告書を出してからすでにまた2ヵ月が過ぎました。こちらに来てから、とてもはやく時間が過ぎていきます。みなさんお元気でしょうか。私はこちらでのとても充実した生活を、風邪一引かず毎日楽しんでます。

11月27日に、ホストのお父さんがLake Louiseへ連れて行ってくれました。スキーレースの世界大会が開かれていて、ホストのお父さんはスキーのコーチで、昔は、オリンピック選手も教えていました。そのホストのお父さんの息子が、そのスキーレースに参加して、彼は良い成績を収めました。スキーレースを生で見たのがその時が初めてで、あまりの速さに感動しました。そして、スキーシーズンがはじまるのがとても楽しみになりました。

12月5日に新しいホストファミリーの家へ移動しました。日本へ帰るわけではないのに荷物をまとめて違う場所へ移動するというのは、とても変な感じがしました。初めのホストお母さんは涙と共に私をこの家へ送ってくれて、この家での生活が始まってしばらくは初めのホストファミリーが恋しかったです。今のホストファミリーのThomas 家には、15歳の妹と13歳の弟、2匹の犬がいます。この家族もとても優しいです。妹のKimとは特に仲がよく、学校であったことなどを毎晩語り合っています。この家族の中では晩御飯の後の後片付けが子供達の仕事です。毎晩子供達で役割分担しながら後片付けをしています。

12月10日は待ちに待ったスキー場 Panorama オープンの日でした。心待ちにしていたスキーですが、今まで一度もスキーをしたことがなかったので、初めの日ではできるようになるのか心配でした。初めは何回も転びましたが慣れてくると想像していた以上に楽しく、冬休みの間に何回もスキーに出かけたので今では小さいころからスキーをしている友達とも一緒にスキーを楽しめるまでになりました。毎週末に友達とスキーに出かけるのが今の私の一番の楽しみです。体育の授業でスキーへ出かけることや、留学生みんなとスキーに行くイベントもあり、すでに10回以上は Panorama へ行っています。留学生みんなと Panorama へ行った日には、ドイツ、オーストリア、日本から来た留学生と一緒にスノーボードに挑戦しました。スノーボードもとても楽しく、その日は新しい雪が積もっていて転んでも痛くなかった

ので初めてのスノーボードには最適な日でした。

12月25日は日本でもおなじみのクリスマスでした。こちらでは、クリスマスプレゼントはすべてクリスマスツリーの下に置かれ、サンタさんからのプレゼントは暖炉にかけられた靴下の中に入れられます。そしてクリスマスの日、家族みんなで一緒にプレゼントを開けていきます。クリスマス日の朝、私が起きないとプレゼントを明けることができなかつたホストの弟Bradが私を起こそうとして私の部屋の前で物音をたてながら騒いでいる音で目が覚めました。まだかなり眠かったのですがKimとBradに急かされてクリスマスツリーが置かれている部屋へ行きました。それから家族全員で一つずつそれぞれ自分のプレゼントを開けていきました。日本でクリスマスプレゼントといったら親からや仲の良い友達などから一つずつなどで、数えるほどもらうことは今までありませんでした。しかしこちらでは、ホストのお母さん、お父さん、妹、弟、お婆ちゃん、初めのホストファミリーから、ロータリークラブからなど数えきれないほどのプレゼントをもらいました。クリスマス日は家族や親戚も集まって、ゲームをしたり、話をしたり、家の裏の庭でソリをしたりしてまったり過ごしました。もちろん晩ごはんは七面鳥でした。

12月26日はボクシングデーでした。24日がクリスマスイブなのは知っていましたが、26日がボクシングデーなんてこちらで初めて聞きました。昔、クリスマスでの日に食べ残した料理を箱に詰めてこの日に貧しい人達に分けていたことからこの名前がついたそうです。今では、街中のお店でもものが安く買える日で、買い物に出かけ、スキージャケットを買いました。

日本でのお正月は初もうでに出かけるのが毎年恒例ですが、こちらでは家族とその友達とが集まってゲームをしながら過ごしました。日本に比べてクリスマスは盛大に祝われますがお正月は日本のほうが盛大に祝われていると思いました。

1月10日と11日に、学校で料理か観光の授業を獲っている生徒だけが参加できる職場体験へ参加してきました。10人しか行くことができなかったので参加できてとてもよかったです。場所はなんと5つ星ホテルBanff Springs Hotelでした。キッチンで実際に料理の体験をした生徒もいましたが、私は観光業の話聞かせてもらったり、場所の紹介聞かせてもらったりしながら、普通にホテルに来ただけでは

見ることができない場所などホテルの全体を案内してもらいました。そんな豪華なホテルを見て回れるだけでも感動しましたが、実際に一泊することができ、すばらしい体験となりました。

今私がこんなに素晴らしい生活ができています。本当に感謝しています。英語もまだまだ勉強することがありますし、自分の努力次第で得られるものはまだ多くあると思うので、毎日楽しく過ごすだけではなく、何か自分のためになるものを得られるように努力しながらこれからの毎日を過ごして行きたいと思います。

Lake Louise、新しいホストファミリー、プレゼントで埋め尽くされたクリスマスツリー、スキーへ行った時、Banff Springs Hotelの写真です。



余白つぶし

「節分の豆知識」



節分とは「季節を分ける」ことを意味し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日を指します。中でも、新年の始まりに相当する「立春」の前日にあたる節

分がもっとも重要視されたため、現在の形として残ったといわれています。

節分には何をやるの？

『豆まき』

季節の変わり目には邪気が入りやすいと考えられており、その邪気を払うために行うのが豆まきです。

『豆を食べる』

豆まきが終わったら、1年の厄除けを願い豆を食べよう。場所によっては大豆ではなく、落花生のところも。

『イワシの頭とヒイラギを戸口に挿す』

焼いたイワシの頭の悪臭と、ヒイラギの棘で鬼を追い払うという風習。現在では、焼いたイワシを恵方巻きとともに食べる家庭が多いようです。

『恵方巻きを食べる』

恵方（吉方位）を向いて太巻きを丸かぶりするという、関西発祥の行事。2011年の恵方は南南東！願い事を思い浮かべながら、無言で黙々と食べると願いがかなうそう。

『恵方巻の食べ方』

恵方巻の食べ方ですが、基本的な恵方巻の食べ方の方法を紹介しておきたいと思います。

恵方巻の食べ方は、その年の恵方の方角に向かって、切らずに、無言でお祈りしながら少しずつ食べるようです。

その年の恵方の方角とは、その年の福德をつかさどる歳徳神（としとくじん）という神さまが居る方角になり、この歳徳神さまが居る方角に向かって事を行えば何事も良いようになるというのが、恵方巻を食べるときの方角になっています。この為、恵方巻を食べる時の方角は、その年の良い方角ということになります。

さらに、切らずに食べるというのは、縁を切らないようにするという意味がこめられているようです。次に、無言で食べるのは、食べ終わるまで願い事を唱え続けるという事を意味しているようです。また、恵方巻を食べている時にしゃべると福が逃げるといふ事も言われています。

『恵方巻の由来』

恵方巻の由来は、はっきりとは分かっていないようですが、元々は、関西の大阪で江戸時代の末期から明治の初期ごろから、大阪の船場というところの商人が商売繁盛を祈って、祈願ごとという視点で恵方巻が始まったという由来もあるようです。このような古くは江戸時代から行われるようになった恵方巻ですが、戦後にいったん恵方巻の風習はなくなりましたが1970年代に大阪の商人が海苔の販売促進行事などを契機に恵方巻が復活したようです。

このような内容が恵方巻の由来になりますが、最近では、全国の色々なところで恵方巻を知っている人が居るようですが、恵方巻は、上記のように関西の大阪で行われていた風習ですので、元々は、恵方巻は、日本全国にはある習慣ではありませんでした。日本全国に恵方巻が普及したのは、1990年代の後半から2000年にかけてのようです。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田原サヨ子会員 和歌山ロータリーの笹本さん、ようこそおいで下さいました。掛下SAAさん本日の卓話とても楽しみです。どうぞよろしく。

和歌山RC 笹本昌克様 先日、辻歴代会長にお世話になりました。ありがとうございます。

柳 あゆみ会員 和歌山アゼリアロータリークラブの皆様この度は出産のお祝いを頂き、ありがとうございます。娘、朱織は2ヶ月になりました。親子共元気に過ごしています。本年もよろしくお願い致します。

三木民生会員 昨日、好天のもと、丘歩き（橋本～金剛山）をしました。健康第一、回復を目指します。

太田完治会員 笹本様、本日はようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりして行って下さい。

坂部美智子会員 先日は、古希のお祝いを頂き、ありがとうございます。

澤本栄子会員 冬至、10日経てば何とかやら、少しずつ日照時間が長くなっているのを感じている昨今です。春、未だ遠い事ですネ。

本日合計額 36,000円 今年度累計額 754,000円

*ロータリー財団

三木民生会員 澤本栄子会員 坂部美智子会員
本日合計額 8,500円

*米山奨学

澤本栄子会員 坂部美智子会員
本日合計額 5,500円